

## 平成 28 年度学長戦略経費（重点分野研究プロジェクト）進捗状況報告

（平成 29 年 2 月）

報告者氏名・所属	釧路校・鎌田 浩子		
研究プロジェクトの名称	金融教育プロジェクト		
プロジェクト担当者 (氏名・所属・職) ※代表者に●を付すこと	●鎌田 浩子	釧路校・教授	
	川邊 淳子	旭川校・教授	
	濱地 秀行	札幌校・講師	
	渡辺 知博	北洋銀行・CSR 推進室室長	
研究プロジェクトの概要等			
<p>北洋銀行と本学は、平成16年度より相互協力協定を結んでおり、平成20年度から22年度共同研究を行った。この一環として、平成21年度より、札幌校・旭川校・釧路校の教員養成3キャンパスの学生を対象に講義「金融教育」を実施し、平成23年度からは研究プロジェクトに位置づけ研究を継続実施してきた。</p> <p>授業の目的は、お金の動きを理解し、それを通じて自分の暮らしや社会について考え、自らの価値観を磨きながら、より豊かな生活や社会づくりに向けて主体的に行動できる能力を身に付ける金融教育ができる教員の育成をめざしたものであり、そこでの実践を生かし、教員養成のプログラム等についての研究を行い、学会等で発表を行っている。</p> <p>なお、上記担当者の他に、太田和幸（札幌市立山鼻中学校・教諭）、大西康史（釧路市立幣舞中学校・教諭）、野口泰秀（別海町立西春別小学校・校長）、後藤あゆみ（北海道夕張高等学校・教頭）が実践的授業を日本銀行広報中央委員会がゲストティーチャーとして講義を行っている。</p>			
進捗度	2	←番号を記入 1. 順調に進んでいる 2. ほぼ順調に進んでいる 3. やや遅れ気味 4. 遅れ気味	
(進捗度が3若しくは4の場合、問題点等の理由を記入願います。)			
研究実績の概要			
<p>1. 開講授業内容の検討 7月16日（土）に第1回プロジェクト会議を開催し、15回の講義内容と評価について検討を行った。</p> <p>2. 国際家政学会（International Federation for Home Economics・IFHE）におけるポスター発表 8月4日に昨年度行った授業の効果についてまとめた「A “Financial Education” Lesson for University Students and its Effect on Achieving a Sustainable Environment and Consumption」（0804-EDU-17）のポスター発表を行った。</p> <p>3. 「金融教育」の授業 8月8～11日に札幌校、旭川校、釧路校3キャンパスで双方向を活用して授業を行った。受講生は3キャンパス合計386人であった。</p> <p>4. 講義のまとめとリーブリックの検討 10月15日に第2回プロジェクト会議を開催し講義の反省とルーブリックについて検討を行った。</p>			

今後の研究プロジェクトの推進計画

平成29年度も、大学の授業「金融教育」は実施する予定であるが、プロジェクトとして予算の都合上平成28年度を最終年度とする。これまで、現職教員4名に加わっていただき授業を行ってきたが、このうち既に1名が校長、1名が教頭であり、平成29年度4月よりさらに2名が教頭に昇任予定のため、学外に授業に出ることが難しくなり、授業を続けることが困難になることが予想される。

教育現場や地域で活用可能な成果等

金融教育は、消費者教育とも密接な関わりがあり、消費者教育推進法が制定された現在学校教育においても重要な位置づけとなっている。金融教育は、家庭科、生活科、社会科等の学校における授業科目と密接に関わるものであり、研究成果を学部の教育に生かし金融教育ができる教員の養成につながる。また、これまで報告書を作成しており、本学ホームページでも閲覧することができ、学校教育現場でその必要性が強く求められており、本研究を推進することは、教育現場への貢献に繋がると考える。

研究成果の公表実績

【著書】 (著者, 書名, 出版社, 発行年・・・等)

【学術論文】 (投稿中も含む)

(著者, 表題, 雑誌名, 巻・号, 発行年, 頁・・・等)

【学会発表, シンポジウム, セミナー, 演奏会, 展覧会, 競技会, 普及啓発イベント等】

International Federation for Home Economics・IFHE) におけるポスター発表「A "Financial Education" Lesson for University Students and its Effect on Achieving a Sustainable Environment and Consumption」 (0804-EDU-17)

【テキスト, 報告書, 研修資料等】

(名称, 発行年月日, 発行部数, 配付場所, 配布者数・・・等)

添付資料	研究発表ポスター原稿
ダウンロード可能なドキュメント	
関連URL	<a href="http://www.hokkyodai.ac.jp/distinctive/research/project/h28-11.html">http://www.hokkyodai.ac.jp/distinctive/research/project/h28-11.html</a>
問い合わせ先	氏 名：鎌田 浩子 電 話：0154-44-3368 E-mail：kamata.hiroko@k.hokkyodai.ac.jp